

I 学校経営構想

学校教育目標 「夢をもち 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」

～ 小さな学校から 大きな夢を ～

めざす学校像

子どもと教職員一人一人が大切にされ 活気に満ちた学校

めざす子ども像

進んで学び 心豊かで たくましい子ども

〔基盤にあるのは『ビタミンJ』…自尊感情・自己有用感・自己肯定感・自信〕

あ かるくやさしい子【徳】

よ く学び磨き合う子【知】

う んとあそび元気な子【体】

あ かるくやさしい子【徳】

- * 明るく気持ちの良いあいさつができる子
- * お互いの良さを認め、助け合う子

よ く学び磨き合う子【知】

- * 目標をもち、自分で決めたことをねばり強くやりぬく子

う んとあそび元気な子【体】

- * 好き嫌いを残さず食べ、睡眠時間をしっかりと、身体を動かすことが大好きな子

めざす教職員像

子ども理解と人権意識を高め 学び続ける教職員

☆学力保障力…楽しく、わかる、できる、幸せな授業づくりに努める教職員

「如何にやらせるか」⇒『如何にやる気にさせるか』

「如何にわからせるか」⇒『如何に気づかせるか』

☆特別支援教育力…子どもの困り感に寄り添い、安心・安全で幸せな学びの場と機会を工夫する教職員

特別支援教育の視点を大切にしたい授業改善⇔誰にもわかりやすい授業

◎その基盤として…～3つの「ワーク」ができる教職員集団を～『学校教育の生命線!!』

(1) フットワーク『気配り、目配り、隣の三尺』

(2) ネットワーク『報告、連絡、相談、報告』

(3) チームワーク『いつも笑顔で声のかけ合いと対話を』

※互いに気軽に注意し、助言しあえる同僚性を大切に… 他人の助言を素直に聴き入れる柔軟性と懐の深さが子どもたちの教育にも現れる。

※ 子どもたちの自主性・自己決定を尊重し見守る姿勢を大切にする

めざす学校像 子どもと教職員一人一人が大切にされ 活気に満ちた学校 ～ わくわくドキドキ心地よく～

○わくわく…明日の登校が楽しみで待ち遠しい学校⇒わくわくが止まらない(幼小連携接続)

○ドキドキ…多くの出会いと発見に心躍る学校

○心地よく…安心・安全な自分の居場所があって、居心地のよい学校

*すべての児童が「阿用小学校で学べてよかった幸せだった」と思い卒業できる

*すべての保護者が「阿用小学校へ通わせてよかった」と思える

*すべての地域住民が「阿用小学校が地域にあってよかった」と思える

*すべての教職員が「やりがいや生きがいを感じ、阿用小学校で勤務してよかった」

と思える学校に！